# GLOBAL MEDIA 2003
## グローバルメディア2003

**2003年7月19日(土)—9月15日(月・祝)**
東京都写真美術館 地下1階 映像展示室

主催=東京都／東京都写真美術館　企画協力=NHKエンタープライズ21　後援=アルスエレクトロニカ・センター／CG-ARTS協会（財団法人 画像情報教育振興協会）　日本バーチャルリアリティ学会　協力=マクロメディア株式会社／サミー株式会社／株式会社ワコム／日本ヒューレット・パッカード株式会社　開館時間=午前10時−午後6時（木・金は夜8時まで／入館は閉館の30分前まで）　休館日=毎週月曜日（休館日が祝日または振替休日の場合、その翌日）　観覧料=（映像展示室）一般250（200）円　学生200（160）円　中高校生・高齢者（65歳以上）120（100）円／（2階展示室共通券・9/9より9/15まで）一般500（400）円　学生400（320）円　中高校生・高齢者（65歳以上）250（200）円　※（　）内は20名以上の団体料金。東京都写真美術館友の会会員／小学生以下及びお体に障害をお持ちの方とその介護者／第3水曜日に観覧する65歳以上の方は無料

©Yoshimoto Kogyo Co., Ltd. / Maywa Denki.　photo : Jun Mitsuhashi

東京都写真美術館
〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3
恵比寿ガーデンプレイス内
当館には専用駐車場はありません。
お車でご来館の際は恵比寿ガーデンプレイス内の駐車場をご利用ください。
http://www.syabi.com/　TEL:03-3280-0099　FAX:03-3280-0033




# GLOBAL MEDIA 2003
## グローバルメディア2003

東京都写真美術館では、昨年に続き、NHKエンタープライズ21の企画協力を得て、国内外で活躍する日本人作家や海外の映像メディアフェスティバルを紹介するアニュアル展「グローバルメディア2003」を開催します。本展は、当館が「映像工夫館展シリーズ」として取り組んできた映像メディア分野を背景に、グローバルな活動領域で独創的な表現を発信する日本のアーティストや国際ユニットを特集し、新しい表現の層を発掘しようという試みです。30周年を迎えるシーグラフやアルスエレクトロニカ・フェスティバルを中心に、入賞作家のインスタレーション展示・上映を行います。展示は両フェスティバルの受賞作品（体験型インスタレーション＋上映＋web）に加え、歴史的アーカイヴ（先駆的作品の再現や記録映像）、プロジェクト（新作展示）で構成されます。新しい才能を探る次回展に向け、拡がる映像メディア表現の明日を考察できれば幸いです。

東京都写真美術館

明和電機 Tsukuba

## インスタレーション Installation

### 中居伊織 Iori Nakai

Ars Electronica 2003入賞（Honorary Mentions）。デジスタ・アウォード2002グランプリ受賞ほか受賞多数。白い地図をペンでなぞると、街の音風景を追体験できる。当初より、展示を行う都市で制作を続けており、今回新たに恵比寿版を発表する。

streetscape／協力=株式会社ワコム

### 明和電機 Maywa Denki

Ars Electron 2003準グランプリ（Distinction）。文化庁メディア芸術祭ほか受賞多数。創作楽器「ツクバ・シリ-」や「魚器」シリーズなど「製品」としてのユニークなナンセンスマシンを創造し、「製品デモンストレーション」と称して卓越したライブパフォーマンスを世界中で展開する。

ジホッチ
2003年10月発売予定の新製品。「117」をダイヤルすると、時報が時刻をお知らせする腕時計。失われつつあるダイヤル式の入力方法で「日本の景気を回復します」

「ツクバ・シリーズ」製品デモンストレーション風景
© 吉本興業／明和電機　photo:三橋純

### はてしなく美しい日本へ

日本の芸術は昔も今も外国人が発見している。浮世絵然り、村上隆然り。海外で認められたことがきっかけで急に日本国内の人気と評価が上がることはもはや常識と化している。日本人には日本の美が見えないのだろうか？

国際的な評価はもちろん大事ではあるが、日本独自の評価軸を忘れてはならない。日本でしか見出せない、そして表現できない美というものが確かにあり、それを作品として生み出し、評価していくことが必要である。

海外で評価された作品をこの展覧会を通して鑑賞する際に、あえてその評価を越えた地点にある独自の美をぜひ自分の力で感じ取ってほしい。

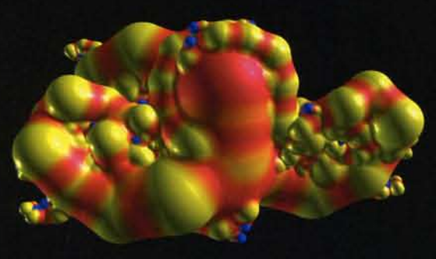
インターネットの普及で情報のみならず美意識までもが世界規模で均一化していく状況の中で、個性的な美の魅力はさらに輝きを増してゆくだろう。

世界の多くの人々はまだまだ日本のことを知らない。我々自らが日本の美を発見し評価していくことが今まさに求められている。ゲイシャ・フジヤマのイメージでは語れない、はてしなく美しい日本が我々のまわりには広がっているのだから。

丸山昌幸（NHKエンタープライズ21）

Growth Model 3D　協力=NHKエンタープライズ21・サミー株式会社（ボルマトリクス）／ネプラス株式会社（裸眼立体ディスプレイ）

Growth Model '83



## SIGGRAPH Archive '82
シーグラフ・アーカイヴ '82

### 河口洋一郎 Yoichiro Kawaguchi

SIGGRAPH2003アートギャラリー入賞。独自の造形理論「Growth Model」をSIGGRAPH82で発表以来、CGの第一人者としてベネチア・ビエンナーレなどの国際展で活躍、受賞多数。本展では発表当時のGrowth Modelを立体映像装置ボルマトリクスや裸眼立体ディスプレイを用いて動画として再現する。

アーカイヴ **Archive**

## Ars Electronica Archive '84
アルス・エレクトロニカ・アーカイヴ'84

トミタ・サウンドクラウド

### 冨田勲ほかアルスエレクトロニカ記録映像
Visual Documents of Ars Electronica

ドナウ河のほとりを舞台に展開された、世界的なシンセサイザー奏者冨田勲らによる一大サウンドイベントを含む、Ars Electronica初期のエポックメイキングな記録映像を紹介する。

「頭山」「頭山メイキング」／© Koji Yamamura/Y.Animation

### 山村浩二 Koji Yamamura

Ars Electronica2003準グランプリ（Distinction）、仏アヌシー賞グランプリ、米アカデミー賞短編アニメーション部門ノミネート作品。デジタルとアナログの共存する独自の手法を用いて国内外で高く評価される。ミュージックビデオやワークショップにも早期から意欲的に取り組んでいる。

## Electronic Theater／上映

富岡聡「JUSTICE RUNNERS」© 富岡聡／D's
第6回文化庁メディア芸術祭受賞作品集より

近藤聡乃「電車かもしれない」© 近藤聡乃
第6回文化庁メディア芸術祭受賞作品集より

### 第6回文化庁 メディア芸術祭受賞作品集
The 6th Agency for Cultural Affairs Media Arts Festival Award-winning works

第7回を迎える文化庁メディア芸術祭の受賞作品集。各部門とも年々発展を遂げ、毎年の受賞者の中からSIGGRAPHやArs Electronicaの受賞者を多数輩出している。
協力=文化庁メディア芸術祭実行委員会／CG-ARTS協会

### メディアアートの次なるもの

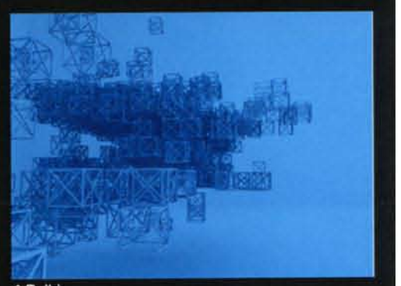
25周年を控えたArs Electronicaや、30周年のACM SIGGRAPHなど世界の舞台においても、アニメーションやインタラクティブアートといった日本発作品のクオリティがいかに高いか——プレスで取材し、審査の場でまのあたりにするたび、この分野の楽しみ方を想うとともに、他ならぬ日本の中でまだ理解されず見せる場も持たず、学ぶ教材も足りない現状を、私たちは考えさせられる。遠いリンツでPrix Ars Electronica 2003審査に集う膨大な作品群を目にしたとき、そこに渦巻く数々の荒々しく騒々しいイメージを前にふと想った。「日本的」なるもの——阿修羅のごとく取り組んできたかつてのテクノロジー・アート道を振り返り、思わず恥じ入らせるような、突き抜けた静謐さがそこにある。60年代に世界を瞠目させた日本の作品はいま、明和電機の肖像が指さすその先に向かい、一体どこまで行けるだろうか——メディア芸術が義務教育化され古典技法となった瞬間、次なるミッションが私たちの前に拓けた。「アルス」が芸術と技術との同義語であったように、作品としての形さえ超え、表象そのものがすぐれたインタフェースとして機能する「何か」とその「場」を求めて、私たちは歩き続ける。

森山朋絵（東京都写真美術館学芸員）

テキストアーク・プリント「Alice's Adventure in Wonderland」

### W.ブラッドフォード・パーレー
W. Bradford Paley

SIGGRAPH2002アートギャラリー入賞。第6回文化庁メディア芸術祭大賞受賞（デジタルアート・ノンインタラクティブ部門）。「不思議の国のアリス」中の言葉がCGの詩的な画像表現となって時とともに積み重なる。



Build

### 森野和馬
Kazuma Morino

SIGGRAPH2003アートギャラリー入賞。ミュージックビデオ、CM、モーショングラフィックス作品でも高く評価され、SIGGRAPH93-97、IMAGINA98、Ars Electronica1998ほかで入賞多数。本展シリーズのオリジナルモーションロゴを手がける。

## Workshop＋Artist Talk／ワークショップ+アーティストトーク

**ワークショップ**
会期中、展示室内でウェブ作家によるワークショップを開催いたします。展覧会観覧券をお買い求めの上ご参加ください。開催日程・詳細については http://syabi.com/schedule.html をご覧ください。
講師（予定）=山本真也／木村タカヒロ／遠崎寿義／宇田敦子
会場=地下1階　映像展示室内（先着順50名・観覧券で参加）
協力=マクロメディア株式会社／アートデモ

**アーティストトーク**
会期中、展示室内で出品作家らによるトークを開催いたします。展覧会観覧券をお買い求めの上ご参加ください。開催日程・詳細については http://syabi.com/schedule.html でお知らせします。
ゲスト（予定）=明和電機・土佐信道、中谷日出（NHK解説委員）、八谷和彦（メディアアーティスト）ほか
会場=地下1階　映像展示室内（先着順50名・観覧券で参加）

## Web interactive works／ウェブ・インタラクティブ作品集　協力=マクロメディア株式会社／アートデモ

マクロメディア株式会社の企画協力・技術協力を得て、主にフラッシュを用いてすぐれた映像表現を展開しているウェブ作品を紹介し、あわせて会期中に展示室でワークショップを開催する。

シンプレックス・ショウ

### 山本真也 Shinya Yamamoto
シンプレックス・ショウ
キヤノン・デジタル・クリエイターズ・コンテスト2002ゴールド受賞、Ars Electronica2003 Net Vison/Net Excellence Honorary Mentions
影絵のようなコントラストが夢想を誘う小品集
http://www.sinplex.com/

### 遠崎寿義
イメージソース クリエイティブディレクター
MID-TOKYO MAP
自身でWebのディレクション業務を行う傍ら、アートのメディアとしてインターネットを捉え、各方面で活躍中。「MID-TOKYO MAP」プロジェクトはOne Show Interactive 2003 Gold、ロンドン国際広告賞など国内外で数々の賞を受賞
http://www.tokyoace4.com/

### 宇田敦子 Atsuko Uda
Uda Atsuko's Site
キヤノン・デジタル・クリエイターズ・コンテスト2000（シルバー）／01（ゴールド）、デジスタ・アウォード（01）ほか受賞多数。何気ない日常をユーモラスに切り取るWebドラマ集。
http://www.iamas.ac.jp/~makura/

### 青池良輔
R-media アニメーター／クリエイティブディレクター
CATMAN
カナダ在住の映像アーティスト。映画的な演出手法を活用したFlashアニメーションでCanada MIMI Awardsベストミュージッククリップ部門ノミネートなど、高い評価を得る。
http://www.r-media.ca/

### 東京半島 Tokyo Peninsula
12 hours before
12時間を備えたムービーによる東京の定点観測作品。
http://web.canon.jp/cdcc/award2002/sp03/index.html

### 木村タカヒロ Takahiro Kimura
キムスネイク
社長キムスネイクが率いるバーチャルタレント・カンパニーという設定によるユニークなキャラクター集。
http://www.kimsnake.com/

映像工夫館展　グローバルメディア2003　主催=東京都／東京都写真美術館　制作=東京都写真美術館／NHKエンタープライズ21　編集=森山朋絵＋神保京子（東京都写真美術館）／丸山昌幸＋諸石治之（NHKエンタープライズ21）／佐藤惠生＋渡辺メグミ（ビッグダウンズ）　デザイン=根本雄喜　印刷=（株）アイ・エス・サイ　発行=財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館
Tokyo Metropolitan Museum of Photography / NHK ENTERPRISES 21, INC. Edited by Tomoe Moriyama, Kyoko Jimbo (Tokyo Metropolitan Museum of Photography) / Masayuki Maruyama, Haruyuki Morioshi (NHK ENTERPRISES 21, Inc.) / Shigeo Sato, Megumi Watanabe (TOWNS CO.,LTD) / Designed by You-ki Nemoto　Printed by I.S.SAKURAI　Published by Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture　Tokyo Metropolitan Museum of Photography
© 2003
〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 TEL:03-3280-0099 FAX:03-3280-0033 / GLOBAL MEDIA 2003 Organized by Tokyo Metropolitan Museum of Photography Produced by Tokyo Metropolitan Museum of Photography © 2003 1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153-0062, Japan http://www.syabi.com
printed in Japan